

令和6年度事業計画

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

I はじめに

国内の景気は、令和6年度「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の進捗に伴い個人消費がけん引する形でGDP成長率は実質1.3%程度、名目で3.0%程度と見込まれます。また、能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある旨の見解が政府から示されましたが、政府の総合経済対策の効果発現が期待されます。

一方、高齢者の人口は総務省統計局の人口推計（令和5年9月15日現在）によれば1950年以降初めて減少し、総人口に占める高齢者人口の割合は29.1%と過去最高となり、75歳以上人口が初めて2,000万人を超え、10人に1人が80歳以上となり高齢化がますます進行しています。

そうした中、高齢法の改正等により定年後も引き続き就労できる環境が進み、同局の労働力調査によれば、令和5年度の65歳以上の高齢者の就業者数は、19年連続で増加し912万人、就業者総数に占める高齢者就業者の割合は13.6%と過去最高になりました。こうした状況は、これまで高齢者の働き方に大きな役割を果たしていたシルバー人材センターにも影響を及ぼし、会員の入会年齢や平均年齢は、年々上昇しています。

このような情勢であるからこそ、引き続きシルバー人材センターは、急速に進む少子高齢化による人手不足分野や現役世代の下支えを担う労働力提供への役割を果たします。

また、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献して参ります。

今後も様々な要因により変化する社会・経済情勢や地震などの自然災害に加え、新型コロナウイルスの流行など、備えるべきリスクが多くなっています。それらによるシルバー人材センターに及ぼす影響が懸念されますが、引き続き関係機関と情報を共有し連携を図りながら、公益社団法人としてのガバナンスの強化及び法令遵守、財政運営の健全化をより一層図るべく次のとおり実施計画を策定します。

II 基本方針

基本理念「自主・自立、共働・共助」を実現し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与するため、中・長期計画に基づき以下の基本方針を掲げ事業を実施します。

- 1 生き甲斐をもって元気に働く仲間づくり
- 2 町民・企業ニーズに即した仕事づくり
- 3 安全・健康で働ける職場環境づくり
- 4 取り組みを下支えする基盤づくり

III 基本目標

令和6年度の目標については、令和5年度の会員加入状況や業務実績及び今後の取り組み等を勘案し、目標値を設定しました。

- 1 会員数 315人
- 2 契約額 1億5,400万円
 - ・受託事業収入 1億4,600万円
 - ・派遣事業収入 800万円
- 3 就業率 90%

IV 事業計画（具体的な取り組み）

各委員会（総務、広報、安全管理、会員・就業拡大）を通し、以下に掲げる活動の推進を図ります。

1 生き甲斐をもって元気に働く仲間づくり

- (1) 新たな会員の確保や、既存会員の退会防止策をあらゆる手段を使って推し進める。
- (2) 現会員に登録年数に応じた接遇研修に参加してもらい、サービス・接客業の組織の一員としてのマナー向上を図る。
- (3) 技能向上研修の充実と近隣シルバーとの相互就業を継続して検討する。
- (4) 会員による技能伝達（後継者育成）として技能見習い制度について継続して検討する。
- (5) 会員が組織の一員として、センター活動・班長会議等に自発的に参加する意識の向上を図る。
- (6) 表彰制度・奨励制度としてのポイント制度の拡充を図る。
- (7) 普及啓発活動として、会報、チラシ・ポスターの発行をはじめ、シルバーすぎと・シルバーだよりの年2回発行やセンターホームページ、すぎと広報誌の活用を図る。
- (8) 就業以外にサークル活動やボランティアなど、会員の「生き甲斐づくり」につながる活動の推進を図る。

2 町民・企業ニーズに即した仕事づくり

- (1) 就業機会の見込まれる新たな分野、成長が期待される分野の開拓・把握に努める。
- (2) 新規就業先の開拓や既存の発注者への訪問活動による就業拡大を図る。
- (3) 既存の独自事業としての包丁研ぎの拡充を図りながら継続して事業推進に努める。
- (4) 家事援助サービスに伴うサポーターの養成や、家事援助班の拡大を図る。
- (5) 事業内容によって効果的と思われる場合は、派遣事業に切り替える方向で就業先と調整を図る。
- (6) 都市公園の指定管理者受託事業者として、引き続き利用者のサービス向上に努める。

3 安全・健康で働ける職場環境づくり

- (1) 人生100年時代を迎え、80歳を超えても活躍できる就業機会の創出に努める。
- (2) 「事故ゼロ」を目標に事故防止のための安全対策として、現場に即した具体的な対策を講じ安全管理の徹底に向けた取り組みの強化を図る。
- (3) 就業中の重篤事故、傷害事故及び損害賠償事故の撲滅に努める。
また、意識啓発を図るため引き続き、安全パトロールを実施するとともに各種講習会・研修会への参加を促進する。
- (4) 適正就業については、厚生労働省からの「適正就業ガイドライン」をもとに請負、委任、派遣、職業紹介の就業形態について厳正な業務の推進に努める。
- (5) 会員の就業については、一つの仕事を複数の会員が交代で就業するワークシェアリングを進めるなどして、一人でも多くの会員が就業できるような取り組みに努める。
- (6) 会員が健康面での保全を維持し、町が実施する特定健診等の受診を奨励し就業時の事故未然防止に反映させる。
- (7) フレイル予防で、健康寿命の延伸に努める。また、シルバーサロン（フラワーアレンジメント）の充実を図る。
- (8) センターの社会的貢献度を高める為に、普及啓発促進月間等における奉仕作業（ボランティア）を通して環境美化に寄与する。

4 取り組みを下支えする基盤づくり

- (1) 財政基盤の強化策として、全体の事業の総点検や費用対効果を勘案した経費の見直しを図る。
- (2) 近隣シルバーとの広域事務の検討や職員の人事交流を通して事務処理の共通化を継続して推進する。
- (3) 経理事務の適正化対策として、収支相償が年度内に把握（月次処理）できる事務改善や、複数職員によるチェック体制づくりを図る。
- (4) 組織体制の整備として、既存の部会・委員会相互の情報を共有した連携体制の

強化を図る。

- (5) 事務局体制の充実策として、会員と発注者の利便性に配慮した公平、効率的な就業依頼や会員同士の意識向上に努める。
- (6) 会員の確保と拡大では、年12回の入会説明会を開催するなかで、とりわけ女性会員の拡大を積極的に図る。また、全シ協策定第2次会員100万人達成計画に基づく会員拡大計画における目標会員数に向けた取り組みに努める。
- (7) デジタル社会への変革が急速に進行していることから、デジタル機器操作等に精通した会員の下、スマホ・パソコン教室を開催し会員のデジタル利用の促進を図る。
- (8) スマホを活用した業務連絡、就業報告、情報共有の推進及び会員サポートの推進を図る。
- (9) デジタル技術を活用したWeb入会・Web受注可能な環境整備を検討し、業務の効率化に資する。
- (10) SDGsについて各目標に向けた具体的取り組みを進める。
- (11) フリーランス法の施行を見据え、シルバー人材センターの会員が請負・委任の形態で就業する契約について、契約方法の見直しを図る。

令和 6 年度 年間活動計画表

年 月	事業・行事等	摘 要
令和 6 年 4 月	・ 地区会議 ・ シルバーだより第 22 号発行 ・ 委員会 (総務・広報・安全管理・会員就業拡大)	各地区 全会員配布 逐次開催
5 月	・ 令和 5 年度監査 ・ 連合役員・事務局長会議 ・ 東部ブロック事務局長会議 ・ グラウンドゴルフ大会 ・ 普及啓発活動（ボランティア） ・ 就業相談会	センター2 階会議室 県活総合センター 未定 国体グラウンド 高野台小学校 センター2 階会議室
6 月	・ 令和 6 年度定時総会 ・ 草刈機講習会	すぎとピア
7 月	・ 安全就業強化月間（啓発活動） ・ 代表班長会議	センター2 階会議室、班長委嘱他
8 月	・ 東部ブロック事務局長会議 ・ シルバーすぎと第 27 号発行	未定 全戸配布
10 月	・ シルバー祭り（フレイル予防） ・ 普及啓発促進月間（啓発活動） ・ 普及啓発活動（ボランティア） ・ 交通安全講習会 ・ シルバーだより第 23 号発行	すぎとピア 西小学校 警察署 全会員配布
11 月	・ 中間監査 ・ 就業交代要綱に基づく就業説明会 ・ AED 講習会 ・ 親睦旅行 ・ 就業相談会	センター2 階会議室 センター2 階会議室 消防署 未定 センター2 階会議室
令和 7 年 1 月	・ シルバーすぎと第 28 号発行 ・ 新年会 ・ パソコン教室	全戸配布 未定 センター2 階会議室
2 月	・ ヘッジトリマー講習会	
3 月	・ 東部ブロック事務局長会議 ・ 代表班長会議	未定 センター2 階会議室

年 月	事業・行事等	摘 要
通年	・ 理事会 ・ 入会説明会（事前予約制） ・ 企業等への営業活動	毎月（8・11・1月は除く）開催 毎月 15 日センター会議室 随時
	・ 包丁研ぎ	毎月第 1（金）
	・ シルバーサロン	毎月第 1（金）
	・ 中・長期計画に基づく取り組み事業 の検討・実施	逐次 所掌事項
	・ 安全パトロール	随時

令和 6 年度 各委員会別 年間活動計画表

【総務戦略部会】

◎総務委員会

年 月	事業・行事等	摘 要
通年	・総務委員会の開催（中・長期計画の取り組み事業の検討も含む。）	逐次
令和 6 年 4 月	・地区会議の開催	各地区
5 月	・グラウンドゴルフ大会	国体グラウンド
6 月	・定時総会	すぎとピア
7 月	・代表班長会議	センター2 階会議室
10 月	・シルバー祭り	すぎとピア
11 月	・親睦旅行	未定
令和 7 年 1 月	・新年会	未定
3 月	・代表班長会議	センター2 階会議室

◎広報委員会

年 月	事業・行事等	摘 要
通年	・広報委員会の開催（中・長期計画の取り組み事業の検討も含む。）	逐次
令和 6 年 4 月	・シルバーだより第 22 号発行	全会員配布
8 月	・シルバーすぎと第 27 号発行	全戸配布
10 月	・シルバーだより第 23 号発行	全会員配布
令和 7 年 1 月	・シルバーすぎと第 28 号発行	全戸配布

【事業部会】

◎会員・就業拡大委員会

年 月	事業・行事等	摘 要
通 年	・ 会員・就業拡大委員会の開催（中・長期計画の取り組み事業の検討も含む。）	逐次
	・ 入会説明会（事前予約制）	毎月 15 日実施センター会議室
	・ 企業等への営業活動	随時
	・ 包丁研ぎ	毎月第 1（金）
	・ シルバーサロン	毎月第 1（金）
令和 6 年 5 月	・ 普及啓発活動（ボランティア） ・ 就業相談会	高野台小学校 センター2 階会議室
10 月	・ 普及啓発促進月間（啓発活動） ・ 普及啓発活動（ボランティア） ・ フレイル予防（シルバー祭り）	西小学校 すぎとピア
11 月	・ 就業交代要綱に基づく就業希望者説明会 ・ 就業相談会	センター2 階会議室 センター2 階会議室
令和 7 年 1 月	・ パソコン教室	センター2 階会議室

◎安全管理委員会

年 月	事業・行事等	摘 要
通 年	・ 安全管理委員会の開催（中・長期計画の取り組み事業の検討も含む。）	逐次
	・ 安全パトロール（事故現場確認も含む。）	随時
令和 6 年 6 月	・ 草刈機講習会	
7 月	・ 安全就業強化月間（啓発活動）	
10 月	・ 交通安全講習会	警察署
11 月	・ AED 講習会	消防署
令和 7 年 2 月	・ ヘッジトリマー講習会	